

都市の未来図を描く

問い合わせ 事業調整室 ☎229-3134 FAX229-3345
都市政策課 ☎229-3183 FAX229-3336

都市の交通体系の骨格形成と国道23号の渋滞解消のために、志登茂川河口架橋の建設に向けて設計や測量が始まりました。また、津駅周辺道路空間の検討と大門・丸之内地区の未来ビジョンづくりにより、中心市街地の未来に向けた検討を進めます。

令和4年度予算案 500万円

大門・丸之内地区の未来ビジョンづくり (都市拠点再生推進事業)

今年4月下旬に「ホテル津センターパレス」がオープンするなど、津センターパレスを含む大門・丸之内地区の姿が大きく変わろうとしている今、中心市街地の新たな将来像、いわゆる「未来ビジョン」づくりに向けて、都市計画の視点から基礎調査などの取り組みをスタートさせました。地域の関係者の皆さんと連携してまちづくりを進めていきます。



<<今後のスケジュール>>

令和4年度…

- 未来ビジョンの策定
- エリアプラットフォームの構築

令和5年度以降…

- 未来ビジョンに基づくまちづくりの展開



《津市負担金》
令和4年度予算案 700万円

志登茂川河口架橋(第3の江戸橋)

志登茂川河口に都市計画道路河芸町島崎町線の事業として、江戸橋、新江戸橋に続く、第3の江戸橋が計画されています。令和3年度から三重県が事業認可に向けた調査・設計に着手しました。

<<今後のスケジュール>>

- 令和4年度以降…都市計画決定の変更手続き
- 令和5年度以降…事業認可

